

8/2 (日) 第33回ふじしま夏まつり

会場：藤島体育館北側 芝生広場

子ども相撲大会	AM 9 : 00 ~ PM 0 : 30 藤島小学校相撲場
魚つかみ捕り	PM 1 : 00 ~ 1 : 30
焼肉フェスティバル	PM 4 : 00 ~ 7 : 00
庄内伝統芸能祭 第1部未来への息吹	PM 4 : 00 ~ 6 : 00 出演予定 4:00~ 主催者あいさつ 4:10~ 消防団梯子乗り・纏振り 4:25~ こりす保育園獅子踊り 4:40~ 東栄小学校獅子踊り 4:55~ 渡前小学校こども獅子 5:15~ 烈風獅子「しゃん」 5:30~ 獅子舞笑(ししぶしょう)
庄内伝統芸能祭 第2部伝統の鼓動	PM 5 : 45 ~ 7 : 45 出演予定 5:45~ 【温海】五十川神楽 6:00~ 【鶴岡】大山いざや巻 6:15~ 【藤島】ふじしま太鼓「鼓粹」 6:30~ 【藤島】渡前獅子踊り 6:45~ 【羽黒】荒川・八幡神社神楽 7:00~ 【朝日】祥雲御山太鼓 7:15~ 【藤島】長沼八幡神社神楽 7:30~ 【藤島】両所神社御獅子舞
盆踊り大会	PM 7 : 50 ~ 8 : 20
出店・屋台	PM : 0 : 00 ~ 8 : 30

※出演団体や出演時刻を変更することがあります。

第33回 平成27年 8月2日(日)
ふじしま夏まつり
会場 / 藤島体育館北側 芝生広場
同時開催 ふじしま焼肉フェスティバル

鶴岡市合併10周年記念事業
第十四回
鶴岡伝統芸能祭
開演 16時
第一部 未来への息吹
第二部 伝統の鼓動

主催 / ふじしま夏まつり実行委員会
共催 / 鶴岡市・ふじしま夏まつり実行委員会・山形県鶴岡市夏まつり実行委員会・山形県鶴岡市市民会館・山形県鶴岡市文化センター・山形県鶴岡市生涯学習センター・山形県鶴岡市生涯学習センター・山形県鶴岡市生涯学習センター

主なイベント
● 子どもすもう大会
● 魚のつかみどり
● 盆踊り大会
● 出店・お祭り屋台



藤島民報

2015年 8月2日

第1009号

編集発行
日本共産党藤島支部

生活相談所
加藤 鉦一 (宝徳)
Tel.0235-64-3941
携帯090-8929-4221
HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力。

発行経費にカンパをお願いしています。民報配布者にご連絡下さい
(月177円程度)
7月 41人 44,620円
6月 36人 41,347円

旧市町村で異なる自治公民館の施設整備補助金 新築等は上限500万円 新制度へ移行

する方針で、来年度の補助申請について9月末までその受付をおこなっています。

自治公民館の新築・改築・購入については、旧鶴岡は融資あつせん事業(利子2分の1補助)のみで補助金はありませんでした。

一方、旧藤島は事業費の10分の3・限度500万円、旧羽黒は200万円、旧榑引は事業費50万円、旧温海は事業費の20〜40%で限度なしでした。

鶴岡市は町内会等の自治公民館で、ある公民館類似施設整備について、平成28年度から新制度に移行する。

公民館類似施設整備事業について(案)
平成27年6月 市民部コミュニティ推進課

1、新築・改築・購入
補助金額 = (事業費 - (世帯数 × 10万円)) × 50% ※補助限度額 500万円

2、増築・改修・修繕
補助金額 = (事業費 - (世帯数 × 1万円)) × 50% ※補助限度額 200万円
※100万円以上の事業を対象とする



第25回ふじしま焼肉フェスティバル

- 開催日時 8月2日(日) 16:00~19:00
- 開催場所 鶴岡市藤島体育館 北側 芝生広場 (ふじしま夏まつり会場)

地方版総合戦略 鶴岡市が骨子案示す

市議会人口減少・地域活性化対策特別委員会（本間新兵衛・委員長）が24日開かれ、市当局から「鶴岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の骨子について説明がありました。

地域産業・しごとづくり

骨子のテーマは、「人口減少の流れを転換し、地域を再興するための指針」とし、重点目標に、「人口流出、晩婚・非婚化、少子化の負のスパイラルを転換し、改めて地域の強み、優位性を活かした付加価値の高い地域産業・しごとづくりに取り組み、若者がここで活躍したい、ここで暮らしたい」というような活力にあふれた強い地域経済の実現を目指す。」と述べています。

重点施策には、
①ユネスコ食文化創造都市の高ブランド化による観光、農業等の成長産業化

②次世代イノベーション都市の創造・発信

哲学者・九条の会「呼びかけ人

鶴見俊輔さん死去



「九条の会」呼びかけ人の哲学者・鶴見俊輔さんが20日、肺炎のため京都市左区の病院で死去しました。89歳で、社大教授などを経歴し、9を志す運動家として知られていました。70年代以降は著述・言論活動に専念し、1997年、東部和歌山県に「鶴見俊輔記念館」を設立し、40年にわたる社会活動の軌跡をまとめた『鶴見俊輔の軌跡』が2014年に出版された。『戦後日本の思想』を創刊し、同志氏らと「九条の会」を立ち上げた。

哲学者・鶴見俊輔さんの死去を報じる
しんぶん赤旗7月25日付

による地域活性化へ
上げています。

具体的には、慶應先端研の人口クモ糸などバイオベンチャー企業の成長や創出、誘致、さらに農業・観光・食品産業の地域ブランドの戦略などが考えられています。

国の支援策の活用

市の総合戦略は、国の地方創生政策に対応し、人口減少の克服対策に直接効果をあげる施策に特化し、国の支援策の活用を狙ったもので、計画期間は平成30年度までの5年間で

しかし、「市の総合計画との一体性、整合性を確保する」との位置

「すべての陣営が、大勢に順応して、右に左にあるく中で、日本共産党だけは、創立以来、動かぬ一点を守りつづけてきた。北斗七星のように」
——「しんぶん赤旗」を読んで 青山崇

鶴見俊輔さんが20日、93歳で死去された。戦

づけて、これまで進められてきた行革や学校統廃合、民間委託など自治体リストラを転換する考えはありません。

地域内分権と循環型社会が大切

人口減少対策で重要なことは、地域の衰退や人口減少の加速化となる行革を改め、住民の自主的なまちづくりを促進するために予算と権限を保障する地域内分権の確立、農業と地元商工業の内発的発展による循環型社会をめざす取り組みです。

鶴岡市では、「地方版総合戦略」の策定に向けた市総合戦略策定推進会議（会長・夏賀元康・山本農学部長）の初会合が2日開かれ、委員からも多くの意見が出されています。

『思想の科学』を都留重人らと発刊、その理由の一つに「言葉による扇動である」として「今、安倍政治を言い当てるようだ。この文は、「それを見ることによつて、自分がどの時勢に流されたか、自分がどれほど駄目な人間になつてしまつたかを計ることができる尺度」であると続く。そして、共産党候補の応援演説に



社長3代かけて、ゴマカしてきた

メメクッタロ。ウンメメクッタ。こんな言葉、昔聞いたことがあるといふ読者が少なくないと思うのだが。オレが現職の時、将棋で使われていたもんでした。

▼もうドモナネロ。ンドモナネロのことなのだ。東芝は社長3代かけてゴマカしてきたものがメメクッタということなのだ。ナニセ3代だぜ。事務屋を泣かせてヨッポドうまくやってきたんだらう。

▼会社には町内会に監査する人が居るように権限の強い監査役が居り、これをまとめて監査する監査法人というものもあるんだが、一緒に悪い物を喰つたのかネー。東芝も監査法人も信用第一ですぜ。▼東芝は電気会社だと思つてゐるんだが、何をしてゐるかわからな

立つたり、しんぶん赤旗の対談やインタビューに応じたりして、その中で、戦後一貫して共産党に投票してきたことを明かしている。安保条約に抗議して大学教授を辞職、井上ひさしらと「九条の会」を立ち上げるなど平和運動の先頭に立ってきた。「とめよう！戦争法」の京都デモにメッセージを送つたことが平和の最後の運動となつた。

い会社もある。ビール会社が世界中の種を集めてると聞いたことがあるし、JTB（タバコ会社）が中国製の食物を扱つていたとは近年あつたツケネー。

▼大きな会社は儲けも赤字も連結決算ナンテ隠すことができるからゴマカせる時点は多くあるのかもネー。財界の要求で税金を小さくできるようにしたんだが、倒産だつて気づかれないようにできるナ。▼今回のことは3代に亘つて業績が悪いという責任を逃れるために儲けを増やしてきたんで、相当苦しかったと思つて。赤字の時代だつてあつた力マ。

▼だつたら政治屋が貰つた政治献金はどうなるのサ。犯罪者（会社は法人だから人）から金を貰えば犯罪でしよ。うが。ナーみんな。▼こんな金を貰い、憲法違反状態で当選し強行採決をするんだぜ。絶対許せないです。

(石川)